

## 《情報公開文書》

### 長崎大学病院における舌癌再建術後患者の術後の構音・嚥下の評価についての検討

#### 研究の概要

##### 【背景】

舌は構音、嚥下など日常生活を送る上で欠かせない重要な機能に深く関わっています。舌癌の治療は他の頭頸部領域の癌と比較して放射線治療の効果が乏しく、治療の第一選択は外科的切除となっています。早期の舌癌であれば部分的に切除を行うことで機能の温存が可能ですが、進行舌癌の場合、舌の半分以上、場合によっては舌のほとんどを切除することになり、欠損部分は患者さん自身の組織を使用して再建されます。術後の機能障害は切除の範囲によって異なるとされていますが、これららの機能評価を社会復帰の状況まで含めて検討されているものは少ないです。

##### 【目的】

長崎大学病院で行った舌癌切除再建後の患者の嚥下と構音に関する評価を行い、社会復帰状況を含めて検討を行います。

##### 【意義】

長崎大学病院で舌癌の手術を行う患者さんに自施設のデータを示すことができます。患者さんはそれを元に術後のリハビリの目標を設定し、目的をもってリハビリを行うことができます。

##### 【方法】

通常診療にて得られる診療データを用いて当院で舌癌切除再建術を行った患者に関して切除範囲や再建方法、術後の構音、嚥下評価、退院後の社会復帰状況を検討します。

#### 対象となる患者さん

2020年1月1日から2024年12月31日の間に長崎大学病院で舌癌の初回治療として舌癌切除後に皮弁を用いて再建術を行った患者さん

#### 研究に用いる情報

●研究に用いる情報

下記の情報を診療録より収集します。

- 患者背景：性別、年齢、舌癌以外に治療中の病気を確認します。
- 病理検査：舌癌であることを確認します。
- 画像検査（頸胸部 CT、頸部 MRI）：癌の進行具合の確認を行います。
- 治療内容：術式、再建で使った皮弁の部位を確認します。
- 術後合併症：専用の指標を用いて評価します。
- 食餌形態：当院で定められている食餌形態を元に確認します。
- 発話明瞭度評価：専用の指標を用いて評価します。

本研究で利用する情報等について詳しい内容をお知りになりたい方は下記の「お問い合わせ先」までご連絡ください。

情報の利用開始予定日

本研究は 2026 年 2 月 5 日より「研究に用いる情報」を利用する予定です。

あなたの情報をこの研究に使われたくない方は下記の「問い合わせ先」までご連絡頂ければ対象者から外します。その場合もあなたの治療等に不利益になることはありません。

ご連絡のタイミングによっては対象者から外せない場合もあります。

あらかじめご了承ください。

研究実施期間

研究機関長の許可日～2027 年 3 月 31 日

研究実施体制 【単機関】※実施体制に合わせて適宜必要な情報を記載してください

研究責任者	所属：長崎大学病院 耳鼻咽喉科・頭頸部外科 氏名：森 彩加 住所：長崎県 長崎市 坂本 1-7-1 電話：095 (819) 7349
情報の管理責任者	長崎大学病院 病院長

問い合わせ先 \*提供がない場合は「他機関への提供停止」を削除

【研究の内容、情報等の利用停止の申し出について】

長崎大学病院 耳鼻咽喉科・頭頸部外科 森 彩加

〒852-8501 長崎市坂本 1 丁目 7 番 1 号

電話：095 (819) 7349 FAX 095 (819) 7352

**【ご意見、苦情に関する相談窓口】（臨床研究・診療内容に関するものは除く）**

苦情相談窓口：医療相談室 095（819）7200

受付時間：月～金 8：30～17：00（祝・祭日を除く）